

大阪府営水道の計画給水量(日最大)

(単位: m³/日)

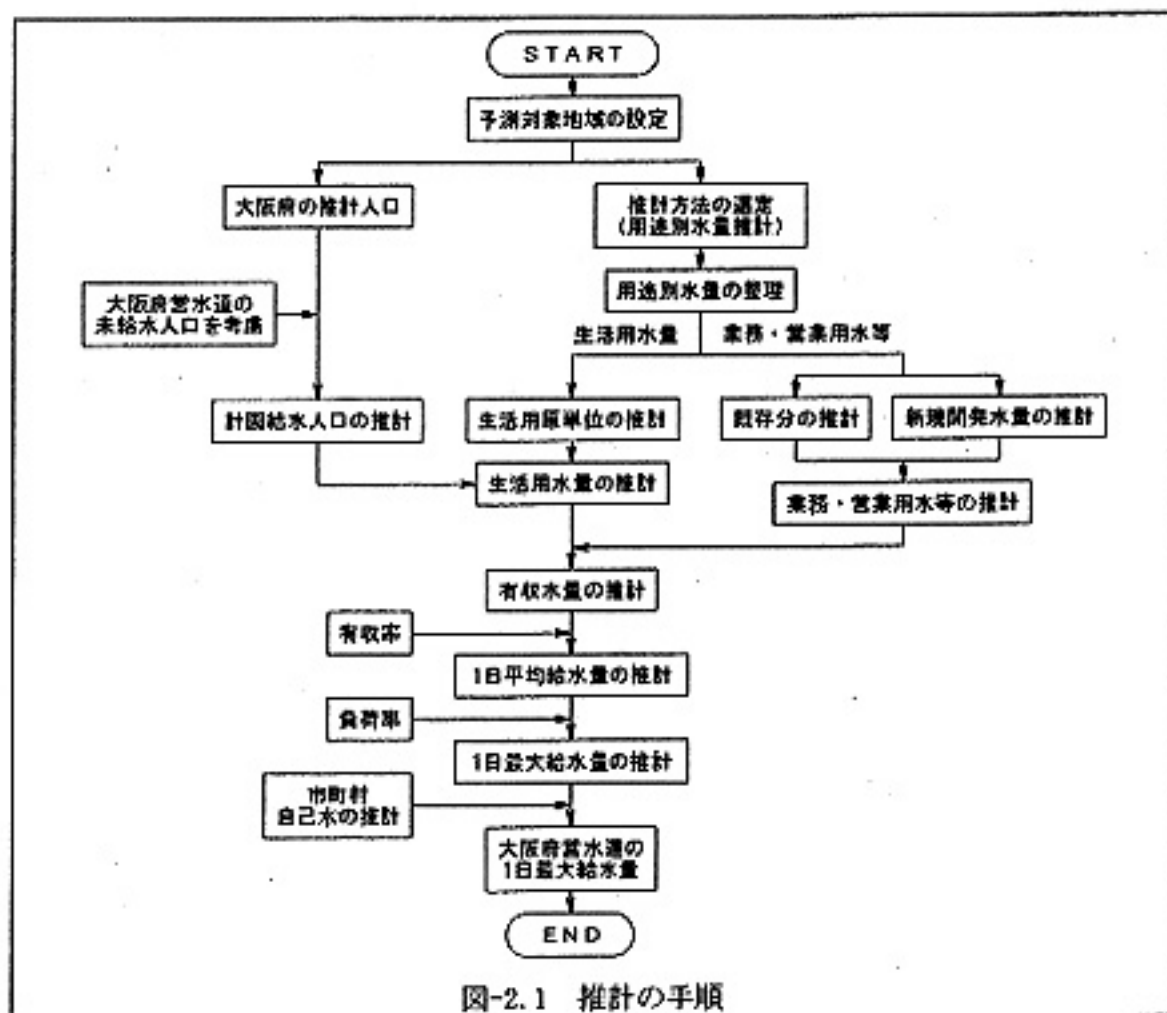
区 分	前回認可 平成6年3月31日	今回認可 平成13年3月29日
庭窪浄水場	203,000	203,000
村野浄水場	1,797,000	1,797,000
三島浄水場	330,000	330,000
紀の川系浄水場	250,000	130,000
安威川系浄水場	70,000	70,000
計	2,650,000	2,530,000

1. はじめに

- ◎ 水は府民生活や産業活動に欠くことのできない必需品であり、府内の市町村に70%以上の水道水を供給している大阪府営水道には将来にわたって、安全でより良質な水を安定して供給する使命がある。
- ◎ 今回、新たに能勢町、豊能町へ府営水道を導入するための事業計画の見直しに合わせ、今後の安定給水を確保するために必要な水道施設計画の根幹となる将来の水需要の予測を行うものである。

2. 推計手順

- ◎ 今回の推計手順を図-2.1に示す。



3. 対象地域

◎ 新たに能勢町、豊能町へ府営水道を導入することから、これら2町を加えた43市町村(32市10町1村)を「北大阪」、「東大阪」、「南河内」、「泉州」の4つのブロックに分割して(表-3.1、図-3.1参照)、推計を行う。

表-3.1 予測対象地域

北大阪	東大阪	南河内	泉州	大阪府
7市3町	10市	6市3町1村	9市4町	32市10町1村 (大阪市除く)
能勢町 豊能町 池田市 箕面市 豊中市 吹田市 摂津市 茨木市 高槻市 島本町	枚方市 寝屋川市 守口市 門真市 交野市 四条畷市 大東市 東大阪市 八尾市 柏原市	藤井寺市 松原市 羽曳野市 富田林市 河内長野市 太子町 河南町 千早赤阪村 大阪狭山市 美原町	堺市 高石市 泉大津市 忠岡町 和泉市 岸和田市 貝塚市 泉佐野市 篠塚町 田尻町 泉南市 阪南市 岬町	

— 新規給水対象

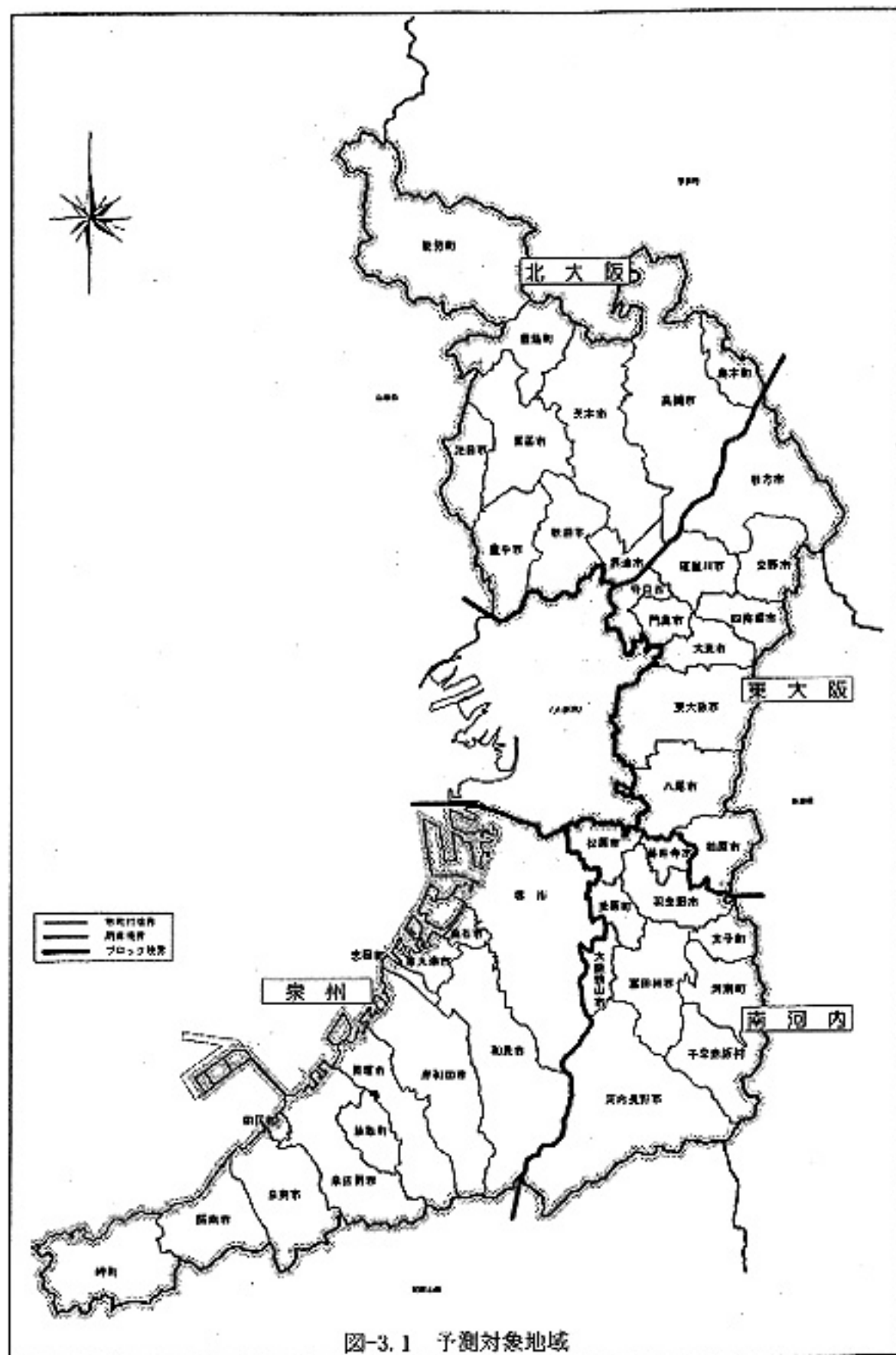


図-3.1 予測対象地域

4. 給水人口の推計

4.1 行政区域内人口の推計

- ◎ 現在策定作業中である大阪府の総合計画の中で行われた行政区域内人口の推計結果を表-4.1に示す。

表-4.1 大阪府の行政区域内人口の推計

		H11 (実績)	H22
行政区域内人口 (万人)	計	882	879

4.2 給水人口の推計

- ◎ 表-4.1より大阪市を除き、ブロック別に整理した行政区域内人口を表-4.2に示す。

表-4.2 大阪市を除くブロック別行政区域内人口の推計

		H11 (実績)	H22
行政区域内人口 (万人)	北大阪	175	172
	東大阪	208	210
	南河内	70	72
	泉州	170	170
	計	623	624

- ◎ 給水人口は、『(行政区域内人口-府営水が導入されない簡易水道の給水区域内人口)×水道普及率』で算出する。
- ◎ 府営水道が導入されていない簡易水道の給水区域内人口は平成11年度末で約19,000人であるが、今後上水道へ統合され、平成22年度においては府営水道が導入されない簡易水道の人口は約3,600人となる。
- ◎ 水道普及率について、平成11年度実績では『99.8%(大阪府の水道の現況より)』であるが、今後未普及地域が解消されるものとして、水道普及率は100%と設定する。
- ◎ 給水人口の推計結果を表-4.3に示す。

表-4.3 大阪市を除くブロック別給水人口の推計結果

		H11 (実績)	H22
給水人口 (万人) ただし、実績は(人)	北大阪	1,716,730	171.89
	東大阪	2,080,566	210.00
	南河内	697,291	71.82
	泉州	1,695,536	169.93
	計	6,190,123	623.64